



パンフレット No. MA330
2014年5月 作成
工 業 用

ナイロン用染色工程合理化剤

ナイロンフィックスANF

一般に、ナイロン繊維を酸性染料・酸性含金染料で染色する場合、堅牢度を向上させるため染色後にフィックス剤（天然タンニン・合成タンニン等）での処理が必要です。

ナイロンフィックスANFは、染色時に同浴処理が可能なフィックス剤であり、フィックス後処理工程を省いた合理化染色を可能にします。

性 質 ・ 性 状

外 観	暗褐色液体
成 分	多価フェノール縮合物誘導体
イ オ ン 性	アニオン
pH	約8.0（1%水溶液）
溶 解 性	任意の割合で水に溶解します （上記の数値は代表値であり、規格値ではありません。）

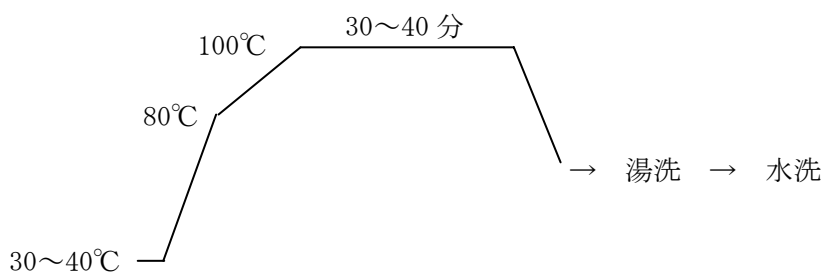
特 徴

1. 染浴同浴フィックス剤として優れた固着効果を発揮し、フィックス後処理工程を省いた合理化染色を可能にします。
2. 他のアニオン性界面活性剤との相溶性が良く、アニオン性均染剤や浴中精練剤などの併用が可能です。
3. 染浴に添加するため、後工程処理よりも風合いがソフトに仕上がります。

使 用 方 法

一般的な酸性染料・酸性含金染料の染色条件で使用できます。
繊維の形態、染色濃度等により異なりますが、標準使用量は4～6 %o. w. f. です。

使 用 例



染料	X %o. w. f
硫安	3 g / L
ナイロンフィックスANF	4～6 %o. w. f
ミグレガール2NE	2～3 %o. w. f (弊社推奨アニオン系均染剤)

※両性タイプの均染剤、含窒素系ノニオン均染剤はスペックを生じる可能性がありますのでご使用を控えてください。

ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

入 目

20 kg



取扱いおよび保管上の注意事項

本品は揮発性の溶剤を含有しております。その蒸気を吸入すると中毒をおこすおそれがありますので、取扱いにあたっては下記の注意事項をお守り下さい。

- 1) 取扱い場所は火気厳禁とし、局所排気装置を設けて下さい。
- 2) 容器から出し入れするときは、こぼれないようにして下さい。
- 3) 取扱い中は、保護手袋、保護メガネ及び必要に応じ防毒マスク、送気マスクなどを着用し直接身体に触れないようにして下さい。
- 4) もし誤って眼や口に入ったときは、直ちに流水でよく洗い流し医師の手当てを受けて下さい。
- 5) 皮膚に直接触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流して下さい。もし発疹その他の異常が生じた場合は速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 6) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 7) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 8) 保管に際しては関係法令に従い、直射日光を避け、冷暗所（5℃～35℃）で保管して下さい。
- 9) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

お 願 い

弊社発行の「安全データシート（SDS）」を用意しております。併せてご活用下さい。